

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	『和を大切にする心』を事業所の理念として取り組んでいる。お便りや日誌に記載し、常に意識できるようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の敬老会などの行事で交流を図っていた。また、運営推進会議に地域の方から参加して頂き、事業所内で起きた事や行事の説明を行い、現状を知って頂いている。また利用者のご家族の意見や話を聞いて頂き、グループホームの役割や認知症について理解されるよう取り組んでいる。	コロナウイルス感染症が流行したことによって、地域行事は減少しているが、今後再開するような場合には案内を頂いて随時参加していきたい。		

3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を2ヶ月に1回開催しており、ご家族、地域、市役所、包括支援センターの方に参加して頂いている。事業所内での近況を報告し、意見を出して頂きサービスの向上に活かしている。	現状、ご家族様にとって、安心して預けられる場所となっているので、今後もサービス向上に努めてほしい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議などに市町村の担当者の方に参加して頂き、助言を頂いている。また、市の事業である介護相談員を定期的に受け入れ利用者様との関わりの中で、事業所内の雰囲気を感じて頂いている。	異議なし。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は、常時玄関を施錠しているという事はないが、建物の立地上、玄関を出ると目の前が車通りの多い道路の為、利用者様の状態によっては、一時的にセンサーを設置したり、施錠する事がある。また、ベッドからの立ち上がりの際に転倒防止の為、センサーを設置することで、身体拘束をしない取り組みをしている。		A. 充分にできている 7人 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問すると楽しく過ごしている姿が玄関先から見えます。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	常に本人の立場に立ったケアを行い、自分がされて嫌な対応はしないように心がけている。高齢者虐待防止法については、カンファレンスやミーティングを通して職員間で話し合い、学ぶ機会を増やす必要がある。		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人も楽しく過ごしている。職員さんもいつも優しく接してくれています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	現在、成年後見制度を利用されている利用者がある為、理解を深めるよう努めている。分からないことがあれば研修などを通して学ぶ必要がある。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約の際は、利用契約書、重要事項説明書の内容を、契約者と確認しながら読み上げて説明している。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、ほとんどを利用者と同じ空間にいる事で、意見を気軽に言い易い環境、雰囲気作りに努めている。また利用者や家族が些細なことでも意見する事ができるよう居室担当職員を設けている。利用者は、介護相談員を通して外部へ意見を表せる機会を得られている。		A. 充分にできている 4 人 B. ほぼできている 3 人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつも何かあると担当の職員さんや他の職員さんにもお願いしています。皆さんいつも親切にしてくれます。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス等で職員の意見を管理者に伝え、管理者は、月に1回の本社会議で職員の意見を報告している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の能力や意欲の把握に努め働きやすい職場環境になるよう取り組んでいる。		A. 充分にできている 3 人 B. ほぼできている 3 人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 1 人	働きやすい環境を作り、職員さんと入居者の良好な関係を築いてもらいたい。

12	職員を育てる 取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. <u>ほぼ</u> できている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内外で段階ごとに、新人研修、認知症実践者研修など研修を受けている。事業所内のケアの質の向上を目指すため、職員の配置を考え研修に参加しやすい環境作りをしている。		A. 充分にできている 3人 B. ほぼできている 4人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のトレーニングや研修を受けることは大事で必要と思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. <u>あまり</u> できていない D. ほとんどできていない	外部の研修の際に、他事業所の職員と情報交換し交流している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. <u>充分</u> にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	企画行事に参加して頂き、共に過ごす時間を設け、毎月利用者それぞれの担当職員から、ご家族宛に、近況をお便りし情報共有している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 充分にできている B. <u>ほぼ</u> できている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所に利用者の親族や友人が訪ねて来られたり電話で話すなど、以前の関係が続けられるようにしている。	異議なし。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回のケースカンファレンスで、不安な事、楽しい事、やりたい事、要望等、本人の今の気持ちを聞き、希望に沿えるよう話し合っている。日常生活の何気ない会話の中から思いを汲み取り、記録に残し職員間で情報を共有し、ケアに当たっている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	担当職員が利用者に話を聞き、カンファレンスシート、センター方式(C1-2、D-1、D-2)を作成し、ケースカンファレンスで話し合っている。それをもとに、計画作成担当が、ケアプランの見直しを行っている。	異議なし。	A. 充分にできている 4人 B. ほぼできている 2人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 1人	日々の暮らしの中で話を聞いてもらい、介護計画をたていただいている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日頃のケアの中で気づいた事を介護記録や送りノートに記録してカンファレンスシートを作成し、職員間で情報を共有している。また、会話の内容はなるべく本人の言葉で記録に残すようにしている。		A. 充分にできている 4人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 2人	情報共有してもらっているの で助かっている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族の要望等をお聞きし、本人への支援をどのようにしていったらいいのか、相談してケアに結び付けていくように努めている。	異議なし。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	以前は事業所での行事で、ボランティアの方に歌、踊り、昔ばなし等を披露して頂いたり地区の小学生の慰問などを楽しんでいたが、その頃より交流は少なくなってしまうている。他には消防署の方を招いた防災訓練を実施し、利用者にも参加して頂き安全に暮らせるよう取り組んでる。	異議なし。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	提携医による往診を月2回行っており、特変があれば相談できる関係になっている。本人の病状に応じて、それぞれの医療機関を受診している。必要がある場合によっては、通院介助も行うか、ご家族同行で通院している。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院となった際には、病院へホームでの情報を伝えている。入院中は、可能なら面会に行き、病院関係者に話を聞いて状態把握に努めている。		A. 充分にできている 5人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 1人	まだその状態になっていないのでわからない。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	サービス利用前に、事業所で対応できる事、できない事を説明している。身体状況が変化した際は、本人、ご家族、提携医と重度化した場合についての対応を話し合っ方向性を統一している。		A. 充分にできている 4人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 2人	まだその状態になっていないのでわからない。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	緊急対応マニュアルを掲示している。また、消防署の指導のもと、定期的に AED を使用した心配蘇生法の訓練を行い、意識づけ実践に繋がれるよう取り組んでいる。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	消防署の指導のもと、定期的に昼夜間を想定した避難訓練を行い、職員ひとりひとりがシュミレーションするようにしている。地区の避難場所や、非難時における資源なども把握してある。	異議なし。	A. 充分にできている 5人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 不明 1人	地域との協力体制も築かれているので安心です。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の人格を尊重し、それぞれの性格に合わせた対応を心掛け、言葉遣いにも気を付けている。また、利用者のプライバシーに関わる内容は、利用者の前では話さないようにしている。記録なども利用者の目に入らないところで行うようにしている。		A. 充分にできている 5人 B. ほぼできている 2人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつも優しい言葉で話しかけているのがわかります。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一日の流れで、食事以外の時間は特に設けておらず、全ての事で強制する事なく、本人の希望、意思に合わせて過ごせるように関わっている。			

28	食事を楽しむ ことのできる 支援	食事が楽しみなものにな るよう、一人ひとりの好 みや力を活かしながら、 利用者と職員が一緒に 準備や食事、片付けをし ている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	企画行事で、蕎麦や寿司の出前を とったり、外食をして、好きな物を選ん で召し上がって頂く機会を設けてい る。日々の会話の中で個々の食べ 物の好みなどを聞いている。		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で出来る範囲内で手伝 いをさせてほしい。 四季を通して季節ごとの行事 を企画して頂き日常生活に楽 しさを与えてもらっている。
29	栄養摂取や水 分確保の支援	食べる量や栄養バラン ス、水分量が一日を通じ て確保できるよう、一人 ひとりの状態や力、習慣 に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事については、専門の業者に依 頼し、栄養士によるカロリー計算がさ れており、バランスも確保できてい る。また、それぞれの体調や、飲み込 み状態に合わせて、刻み食等の工夫 をしている。			
30	口腔内の清潔 保持	口の中の汚れや臭いが 生じないよう、毎食後、 一人ひとりの口腔状態 や本人の力に応じた口 腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声掛けを行い歯みがきを してもらっている。歯科医師による口 腔ケアを月に1回受けており、口腔 内の異常や義歯の不調等見られた 場合には必要に応じ治療を行ってい る。		A. 充分にできている 7人 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアありがとうございます。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄チェック表を使用し、それぞれの排泄状況を把握している。歩行に不安な方も、夜間のみポータブルトイレを使用し、すぐにオムツを使用せず、できるだけトイレでの排泄をして頂けるよう一人ひとりに合わせて支援している。また、排泄チェック表、介護記録に各々の排便状況を記録し把握している。本人の希望により、毎朝食時に便秘予防に牛乳や豆乳とカルピスを希望して飲んでいる方もいる。自力排便が困難な方には、医師の指示により下剤等を使用している。		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リハビリパンツを履いているが部屋の中で取り換えるときに汚れたものをどこに捨てるのかわからなくなっている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	1人で入浴したい方、仲の良い利用者と一緒に入浴する方等、要望に合わせて行っている。入浴中も、好みに合わせてお湯の温度を調節する等、安心してゆっくり入って頂けるよう心がけている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどの方が、好みの時間に就寝できている。介助が必要な方についても、本人のペースを把握し、希望を聞き誘導している。入居される前から使っていた使い慣れた枕を使用されている方もおり、必要な方は居室に加湿器を設置し、室内の灯りも、真っ暗にする方、小さい電気をつける方、一人ひとりに合わせ、調節し安心して休んで頂けるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お薬の説明を個人のファイルに閉じ、情報を共有し、いつでも確認することができるようにしている。担当職員が仕分けをし、また違う職職員が振り分け、服薬の際に名前と日付を声に出し読み上げ確認し、誤薬を防いでいる。		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	きちんと管理されているようで、何かと薬のことを聞くとすぐに確認してくれている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の能力に合わせ、食事の後片付け、毎食時の「いただきます」の掛け声、洗濯物たたみ等を行ってもらっている。また、好みの本を読んだり、個人持ちのテレビやラジオを居室で視聴する方もおられる。記念日毎に、ご家族に電話する方もおり、張り合いや喜びに繋げている。	異議なし。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人の状態や、個々の ADL により、日常的には、希望に沿う事ができていない。企画行事の際に、花見や紅葉狩り、市町村の催し物を見に行ったりと、普段行けない所へお連れし、季節を感じ楽しんで頂いている。	異議なし。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	金銭は、事務所でお預かりしている。本人の希望で、欲しい物等あれば要望をきいて買いに行ったりしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人の希望で電話する事ができ、記念日毎に電話をしている方もいる。今はいないが、希望があれば手紙のやり取りも可能。			

39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の目線に合わせた案内表示をしている。室内温度、あかりは、その時々要望により調節している。本人の状態や希望に合わせた食席の配置、またソファ等も設置し、居心地の良い空間になるようにしている。季節に合った掲示物や行事時に制作した作品と写真を掲示し、皆さんその時を思い出して楽しそうに眺めている		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	寺津便りや毎月の手紙などで楽しく過ごしているのがわかります。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ケースカンファレンスや日常生活の何気ない会話の中から思いを汲み取り、記録に残し職員間で情報を共有している。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族から生活歴や暮らしぶりを会話などを通して聞き、ユニット内で共有し、念頭に置きながらケアに当たる様にしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の体調の変化を看護師に報告し、必要に応じそれぞれの医療機関を受診して病状管理等に役立てている。		A. 充分にできている 4人 B. ほぼできている 3人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月かかりつけ医を受診して薬を処方してもらっている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケースカンファレンスでセンター方式を活用し、その人の習慣や出来る事、出来ない事を把握し、より良い生活ができるよう努めている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	居室内は、本人が使い慣れたダンスや鏡台を置いたり、テレビやラジオも自由に設置する事ができ、居心地の良い空間を作っており、安心安全に過ごせる環境作りをしている。トレーニング機器などを持ってきて使用されている方もいる。		A. 充分にできている 6人 B. ほぼできている 1人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自由に自分らしい生活が来てすばらしいと思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	会話の中で、本人が行きたい場所など希望をきいている。	夜間については、外出するようないことも無い事から、防犯や事故防止の観点から、玄関の施錠については確実に実施して、立地が危険なので人身事故などが発生しないように気を付けて欲しい。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	会話の中から読書が好きと知った方に好みの本をきいて読んでもらっている。			
47		本人は、自分がいいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の要望を聞き、利用者同士や職員との関係性を作れるように支援している。		A. 充分にできている 5人 B. ほぼできている 2人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居してから穏やかに笑顔いっぱい暮らしているのがわかります。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	子供神輿の日時や経路などを教えてもらっている。地区の方から再開した催し物のご案内もいただいているので、今後、以前のように地域との交流をしていきたい。	異議なし。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の一員として、ご利用者様のご希望に沿いながらサービスの実施を施設では心掛けている。また、より本々らしい生活が送れるよう地域の皆様と必要な際には相談等を実施している。	異議なし。	A. 充分にできている 5 人 B. ほぼできている 2 人 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人に一生懸命取り組んでいってくれるので安心してお願いしています。